

只見駅周辺スポット

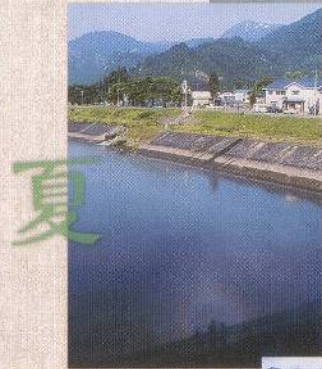
寝観音

只見ダム近くから望む横山から猿倉山への稜線が、仏の寝姿に似ていることから「寝観音」と呼ばれています。

●只見駅から只見ダムへは約2.5km、車で6分。



春



夏

スロッケン現象

夏の晴天の朝、只見川にかかる常盤橋からは、写真のようなブロッケン現象がよく見られます。平地でこれだけよく見ることのできるのは、只見だけです。

●只見駅から常盤橋へは約0.7km、徒歩10分。



秋

紅葉の要害山

要害山南尾根中腹からは只見の町が一望です。とくに紅葉の時期がおすすめです。

●只見駅から山頂までは往復約2時間30分のハイキングです。



冬

スノーハイク

只見スキー場周辺の裏山は、只見の豪雪を体感できる格好のエリアです。カモンカやウサギの足跡を探しに、深雪の森を楽しみましょう。かんじき、スノーシューの貸し出し、ガイドの手配が可能です。

春から秋は レンタサイクルがおすすめ!

只見駅からの散策なら、レンタサイクルを使えば、行動範囲がぐっと広がります。1日借りて100円とリーズナブルなのもうれしいところ。電動アシスト付もあります。



〈お問い合わせは、只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250 まで〉



全国的にも珍しい巨岩を御神体とする三石神社の本殿と縁結びの岩

三石神社参拝記念 ストラップ

※只見町観光まちづくり協会で販売しています。



三石神社アクセスマップ



※只見駅から三石神社参道入口の鳥居まで、-----に従い徒歩10分ほどです。

【発行・お問い合わせ】

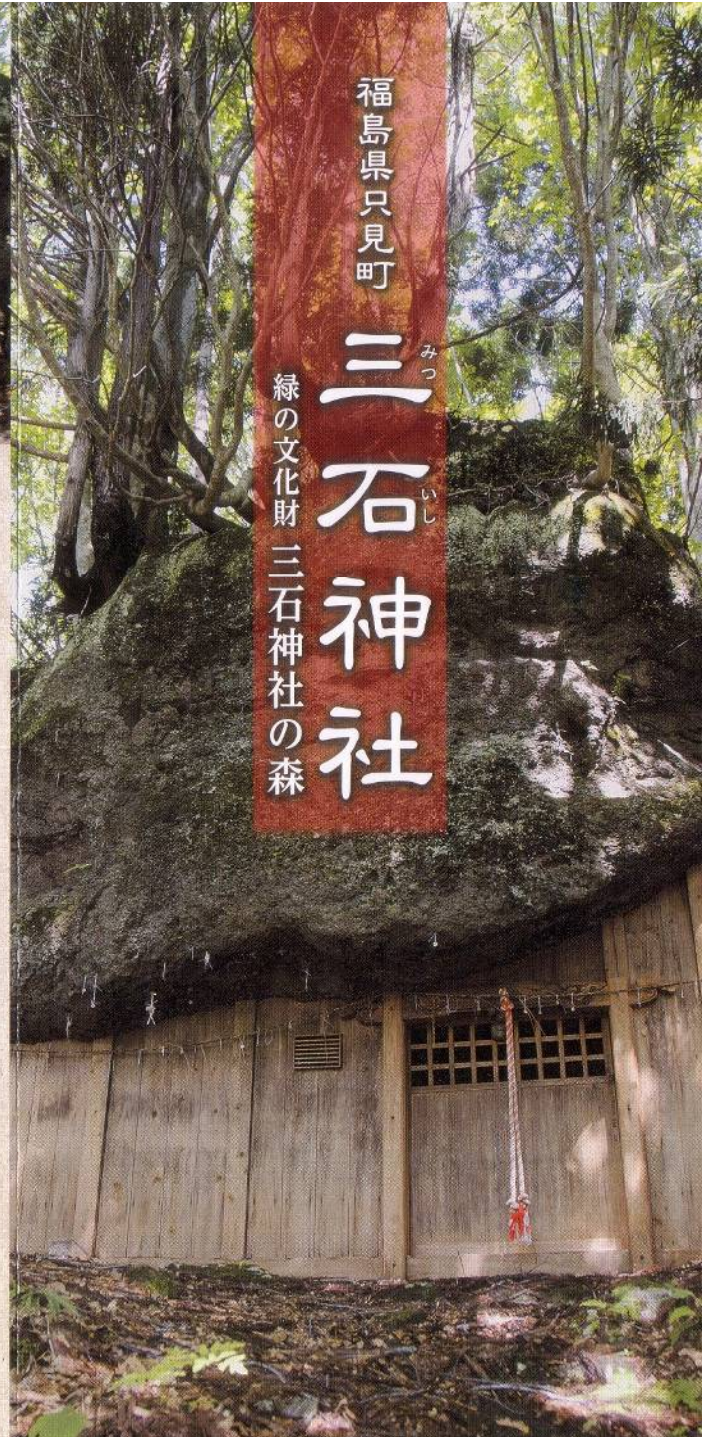
一般社団法人 **只見町観光まちづくり協会**

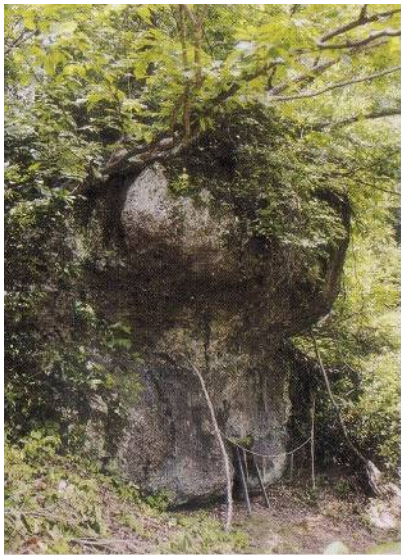
☎968-0421 福島県南会津郡只見町只見字上ノ原1828 JR只見駅内

TEL.0241-82-5250 [営業時間 8:30~18:00]

福島県只見町 三石神社

緑の文化財 三石神社の森





二の岩(泪岩)

夏の日照りの時にも潤れずに岩から水がしみ出しており、その水を目につけると、目の病気が治ると言われています。



縁結び三石清水

絶えることなく流れ出る清冽な清水は、只見町銘水10選のひとつです。



参道入口の鳥居(写真左)から、奥の「縁結びの岩」まではずっと登り坂です。ゆっくりと歩きましょう。参拝のあとは、「三石神社の森」のベンチに腰かけ、ゆっくりと鳥のさえずりや林床の草花を楽しみましょう。春はチゴユリ、初夏はヒメサユリ、夏はオニユリなどが咲き競います。

※季節によってクマ、ハチ、ヘビに注意が必要。
※足もとはスニーカーなど歩きやすい靴で行きましょう。



三石神社の森

緑の文化財に指定されている森は、訪れる人を静かに迎えてくれます。



参考タイム

参道入口→6分→縁結び
三石清水→5分→一の岩
一の岩から

二の岩へ 50歩
三の岩へ 50歩

(歩行時間はゆっくりと休まず歩いた場合の往路の目安です)



一の岩

岩穴に頭を入れてお祈りすると、頭が良くなり、また、頭の病気が治ると言われています。



縁結びの岩

岩にはたくさんさんの孔が開いていて、この孔にこよりや糸を通して結べば、縁が結ばれると言われています。

山中の三つの磐座(いわくら)と、一の岩、二の岩(泪岩)、三の岩(縁結びの岩)を御神体とするところから三石神社と呼ばれています。祭神は、伊邪那美命(いざなみのみこと)、白山姫命(しらやまひめのみこと)、少彦那命(すくなひこのみこと)を祭り、本社は石川県白山市、白山比咩神社と考えられます。頭、目、家内安全、縁結びの神として信仰されてきました。起源は古く、平安時代末期の文治年間(12世紀末)奥州藤原秀衡征伐の大功をたてたため、源頼朝よりこの地を賜った金山谷横田の領主、山内経俊が、夢枕に立った神霊のお告げに導かれてこの地に奉願したと伝えられています。祭礼は、町内の祭に合わせ例年九月五日に行われ、多くの参拝者でにぎわいます。

また、杉の大木を縫って行く参道沿いの森は、福島県緑の文化財「三石神社の森」に指定されています。(只見町史より一部抜粋)

